株式会社
ナカヤマ

自硬性硬度計 NK-009

鋳造現場で出来上がった鋳型を測定できるフラン･フェノール、CO_2、シェル中子等の鋳型硬度計測器

- 測定結果から鋳型砂の密度管理に
- 製品の品質向上に
- 許容値を設定可能なリミッタ付
- 最大値を指示する置針(赤針)付

サイズ: H123×W55×D24mm　　重さ : 約160g

生型抗圧力計 NK-406

万能鋳物砂強弱試験機の簡易版抗圧力測定器

- 造型された生型砂の抗圧力を測定
  ※抗圧力(圧縮強さ)とは、圧縮試験で材料が破壊したときの単位面積当たりの荷重をいう
- 狭い面部の鋳型強度の簡易測定に
- 製品の品質向上に
- オートピークホールド

サイズ: H140×W60×D34mm　　重さ : 約230g

生型硬度計 NK-021

鋳造現場ででき上がった生型砂鋳型の表面硬度を簡単に測定する生型硬度計

- 測定結果から鋳型砂の密度管理に
- 製品の品質向上に
- 許容値を設定可能なリミッタ付
- 判断しやすい区別式目盛色
- 最大値を指示する置針(赤針)付

サイズ: H108×W60×D22mm　　重さ : 約190g

硬さの測定方法 / 自硬性硬度計 NK-009

1. 試料は試験面及び裏面が平行で平滑なものを用いてください。
2. 手でしっかり保持した自硬性硬度計の加圧面（押針面）を真上から一定速度で垂直に押付け、指示値を読み取ります。斜めや横方向、あるいは上方向での測定は誤差を生じます。

換算表

※表の数値は目安です

硬度指示値	荷重		
	N	gf	kgf
0	0.000	0	0.000
25	11.112	1,133	1.133
50	22.225	2,266	2.267
75	33.338	3,399	3.400
100	44.450	4,533	4.533

仕様

測定対象	フラン・フェノール鋳型、Co_2、シェル中子など
形式	置針式
荷重値	0 - 44.450 N（0 - 4533 gf）
ベース形状	φ12 mm
押針形状	φ2.38 mm
測定方向	下方向のみ(横・逆向きの使用は、故障原因となります)

生型砂強度の測定方法 / 生型抗圧力計 NK-406

1. 鋳型表面に押針を直角に当ててゆっくりと押し込みます。
2. 押針を端面にあたるまで押し込み、デジタル表示部の数値を読取ります。この数値は鋳物砂強弱試験器による測定と同等の測定数値が得られます。

換算表（抗圧強度）

N/cm^2	kgf/cm^2
0.0	0.0
9.8	1.0
19.6	2.0
29.4	3.0
34.3	3.5

仕様

表示単位	N/cm^2（kgf/cm^2 への変更は有償対応）
測定範囲	0.00～34.3 N/cm^2（ストローク 3.5mm）
最小表示量	1ディジット：0.01N/cm^2（または0.01kgf/cm^2）
表示方法	液晶(3桁)　最大値保持
使用温度範囲	0～40℃
保存温度範囲	-10～60℃
押針形状	先端径：φ3.2mm　押込深さ：9.5mm
測定方向	下方向のみ(横・逆向きの使用は、故障原因となります)

[別売] 生型抗圧力計データロギングシステム

生型抗圧力の測定値を自動的にデータ保存するシステムです。

硬さの測定方法 / 生型硬度計 NK-021

1. 試料は試験面及び裏面が平行で平滑なものを用いてください。
2. 手でしっかり保持した自硬性硬度計の加圧面（押針面）を真上から一定速度で垂直に押し付け、指示値を読み取ります。斜めや横方向、あるいは上方向での測定は誤差を生じます。

硬さと鋳型の状態との関係

鋳型の状態	荷重
極く軟らかくつき固められた鋳型	～ 20
軟らかくつき固められた鋳型	20 ～ 35
普通につき固められた鋳型	35 ～ 60
硬くつき固められた鋳型	60 ～ 75
極く硬くつき固められた鋳型	75 ～

仕様

形式	置針式
荷重値	1.030 - 2.324 N（105 - 237 gf）
押針形状	5.08 mm (半球形)
測定方向	下方向のみ(横・逆向きの使用は、故障原因となります)

株式会社 ナカヤマ

第1版　2012年7月
第3版　2024年2月

■ 本社　〒451-0066　名古屋市西区児玉三丁目37-22
TEL. 052-521-1171(代表)　FAX. 052-521-1180
E-mail. nk-1972@nakayama-meps.co.jp/

■ 公式サイト　https://www.nakayama-meps.co.jp/
■ 東日本営業所　TEL. 024-545-6588
FAX. 024-544-6588